

2010 年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第一報）

－ 企画セッションの公募 －

連合大会

実行委員会委員長 稲葉敏夫（早稲田大学）

運営委員会委員長 吉村 幸（長崎大学）

プログラム委員長 椿 広計（統数研）

1. 2010 年度統計関連学会連合大会について

2010 年度統計関連学会連合大会は、統計関連学会連合に参加している全ての学会、すなわち応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の共催により、2010 年 9 月 5 日（日）から 8 日（水）まで、早稲田大学早稲田キャンパスで開催いたします。

初日の 9 月 5 日は、市民講演会およびチュートリアルセッションを実施します。9 月 6 日から 8 日までは、コンペティションや企画セッションなどの一般講演、ソフトウェアセッションなどを実施します。5—6 日は、NPO 法人横断型基幹科学技術研究団体連合が、第 3 回横幹連合シンポジウム（実行委員長：田村義保（統数研））を同キャンパスで開催し、統計関連学会連合大会と相互協賛する予定です。連合大会の Web ページ <http://www.jfssa.jp/taikai/> に関連情報が随時掲載されます。

2. 企画セッションの公募

統計関連学会連合大会プログラム委員会は、市民講演会、チュートリアルセッション、企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッション等を担当しております。統計関連学会会員の皆様でご意見やご提案をお持ちの方は是非お知らせください。

また、企画セッションに関しましては、今回もこれまでどおり公募することになりました。広い意味で統計学の発展に寄与したり、統計学の社会的使命に関わる企画のご提案を歓迎いたします。また、横幹連合シンポジウムが同時期開催されますので、統計関連学会のみならず、統計のユーザーが多い学会、統計に数理的方法を供給している学会などとのジョイント・セッションなどの企画も歓迎します。なお、応募が多数の場合にはプログラム委員会で調整させていただくこともありますのでご了承ください。

企画セッションの申込みの際は、セッションのテーマとねらい、オーガナイザーの氏名・所属・連絡先、予定講演者と演題名を椿宛てメールにてお知らせください。企画セッション 1 件あたりの時間は 120 分を予定しております。講演件数・講演方法などは、この時間の範囲で自由に設定いただけます。

企画セッション応募締切り

2010年2月19日(金)

企画セッション応募先

連合大会プログラム委員長

椿 広計 (統計数理研究所/筑波大学)

tsubaki(atmark)ism.ac.jp

「(atmark)」を@に置き換えて下さい。

3. その他の準備状況のご報告

3.1 コンペティションについて

「コンペティション講演」に関わる事項はつぎの通りです。コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で8回目を迎えます。参加資格は2010年4月1日時点で満30歳未満の若手研究者です。所属(大学院生、教員、社会人)は問いません。連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方です。なお、研究報告の申し込み時点で、コンペティション対象者は、共催6学会のいずれかの会員でなければなりません(ただし、申し込みと同時に入会手続きをする方も含みます)。

前回(同志社大学大会)と同様、前審査は行わず、申し込んだ有資格者全員がコンペティションに参加して頂けます。審査は、当日の口頭発表に対して、数名の審査員と参加者の一般審査との総合評価で行う予定です。

3.2 チュートリアルセッション、市民講演会、ソフトウェアセッションについて

9月5日にチュートリアルセッションおよび事実に基づく合理的意思決定を啓発する市民講演会を開催すべく準備中です。多くの市民や研究者の方々にとって有益な内容となるように講演者をプログラム委員会で検討中です。また、6日以降にはソフトウェアセッションを開催予定です。統計に関係したソフトウェアに触れることができるよい機会にしたいと考えております。

3.3 一般講演申込、報告集原稿提出、事前参加申込について

一般講演や参加の事前申込み、報告集原稿提出は基本的にホームページ上で行うこととします。現在、委託業者と詳細を詰めているところですが、それぞれの締切りは、一般講演申込の締め切りを5月下旬とし、それ以降、報告集原稿提出および参加事前申込の締め切りを設定させていただく予定です。確定した期日などは具体的な企画とともに2010年4月ごろ第二報でお知らせいたします。